

## 平成25年度 研究成果発表会を開催

地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター（以下、都産技研）は、今まで取り組んだ研究や技術開発の成果を中小企業の方々に広く知っていただくため、**6月20日（木）、21日（金）の2日間、「平成25年度 研究成果発表会」**を開催します。

身近な生活に深く根ざしつつある「**ロボットテクノロジー**」や、サステナブル社会の実現に向け新たな暮らし方を提案する「**ネイチャーテクノロジー**」など、今後、日本の新しい展開を切り開く技術分野をテーマとする基調講演のほか、オンリーワンの価値を生み出すデザインの考え方やものづくりを超えた「**超ものづくり**」にかける開発者の思いなどに迫る特別セッションも行います。

研究成果発表会では、「情報技術、エレクトロニクス、システムデザイン、環境・省エネルギー、バイオ応用、メカトロニクス、EMC・半導体、品質強化、ものづくり基盤技術、ナノテクノロジー、復興支援技術」の分野と、**都市課題解決を目指し首都大学東京と実施した共同研究の成果を発表**します。同時に、東京イノベーションハブでは、研究成果の**パネル展示や基調講演のテーマに関するデモンストレーション**も行います。

首都圏公設試験研究機関や都産技研と連携・協働協定を締結している大学・研究機関からの技術シーズの発表、さらに、都産技研製品開発支援ラボに入居している企業による開発事例の発表も行います。



昨年の基調講演と成果発表の様子

●開催日時：平成25年6月20日（木）、21日（金）10時～17時

●会場：東京都立産業技術研究センター 本部  
（東京都江東区青海2-4-10）

●発表テーマ：108テーマ

●参加費：無料

●お申し込み：専用申し込みフォームまたはFAXによる事前申し込みをお願いします（当日の受付もあります）

URL: <http://www.tosangiken-seika.jp/> FAX: 03-5644-7397

【お問い合わせ】地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター

開発本部開発企画室 田中 実 TEL03-5530-2528 FAX 03-5530-2458

経営企画部広報室 竹内由美子 TEL03-5530-2521 FAX 03-5530-2536

<http://www.iri-tokyo.jp/>

配布担当 東京都立産業技術研究センター経営企画部広報室 TEL 03-5530-2521

### ◆基調講演

20日(木) 10:05~11:00

「次世代ロボットはどうあるべきであり、どうあるべきでないか  
~巨大人型ロボットによる人間の身体能力拡張への夢~」

立命館大学 総合科学技術研究機構

先端ロボティクス研究センター チェアプロフェッサー 金岡 克弥氏



21日(金) 13:10~14:10

「サステナブル社会に向けた新たな暮らし方とものづくりの潮流  
~ライフスタイルデザインとネイチャーテクノロジー~」

近畿大学 建築学部 特任教授

積水ハウス総合住宅研究所 前所長 木村 文雄氏



### ◆特別セッション

20日(木) 13:20~14:00

「オンリーワン製品を生み出す開発・デザインの真髄

~小惑星探査機「はやぶさ」帰還に貢献した防振技術~」

株式会社松田技術研究所 代表取締役 松田 真次氏

21日(金) 14:20~15:00

「超モノづくり部品大賞受賞「eCOチップ」開発の軌跡

~現場開発者が語るものづくりイノベーション~」

株式会社東芝 研究開発センター

ワイヤレスシステムラボラトリー 主任研究員 梅田 俊之氏

### 【主な技術分野と発表テーマ】

〈情報技術〉 情報プライオリティに基づく無線センサネットワークの動的経路制御

〈メカトロニクス〉 組み込みシステム上で動作するRTミドルウェアによる運動制御  
—— 模型回転翼機への適用

〈環境・省エネルギー〉 新旧音響試験室における音響透過損失の比較

〈バイオ応用〉 Caを含む食品添加物の放射線照射履歴検知における課題と対策

〈EMC・半導体〉 マイクロ波帯における電波吸収体の評価法の確立

〈品質強化〉 フェムト秒LA-ICPTOFMSによる微小試料の分析

〈ものづくり基盤技術〉 ダイヤモンドバイトによる金型用鋼の鏡面加工

〈復興支援技術〉 被災地で発生した廃木材中塩素の高精度分析

これら都産技研からの発表のほか、首都圏公設試験研究機関（埼玉県、千葉県、神奈川県）、首都大学東京、産業技術大学院大学、東京都立産業技術高等専門学校、独立行政法人産業技術総合研究所、芝浦工業大学、東京電機大学、明星大学、一般財団法人機械振興協会 技術研究所、公益財団法人東京都農林水産振興財団 農林総合研究センターから、技術シーズや研究成果の紹介も行います。

※発表テーマ名は、予告なく変更することがあります。

平成25年度 研究成果発表会の詳細プログラムは、ホームページをご覧ください。

<http://www.tosangiken-seika.jp/>